※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 328 |
|---|---|

# 令和５年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 英語コミュニケーションⅡ | 3 | 第２学年 | ・Vivid English Communication II（第一学習社）<br>・英単語ターゲット 1900<br>・書き込み式ノート英単語ターゲット 1900 Workbook①,②,③ |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語コミュニケーションⅠは、３単位で週２回は自教室で教科書の学習を、週１回はＬＬ教室で Speaking の学習をしてきました。英語コミュニケーションⅡは、週３回教科書の学習をします。英文がさらに長くなり、題材が社会的な問題であったりと、より予習復習が必要になります。事前に新出単語の意味を調べたり、予習をきちんとしておいたりと努力が必要です。聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことの５つの目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」を育成します。

## 2　学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと（やり取り） | 話すこと（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。<br>・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。 | ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。<br>・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。 | ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。<br>・社会的な話題について、簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。 | ・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 | ・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。<br>・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。 |

※令和４年度以降入学生用

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 | ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。 | ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 1学期 | Lesson 1<br>Japanese Athletes and English<br><br>Lesson 2<br>Our Beloved Yellow Fruit | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。<br>b: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | ・授業での取り組み<br>・課題などの提出状況<br>・評価問題<br>・スピーキングテスト<br>・定期考査 |
| | | 読むこと | a: 進行形、受動態、It is … <for A> to v 等に注意して英文を理解できる。<br>b: 日本人アスリートと英語や、バナナの特徴や危機について理解している。<br>c: 日本人アスリートと英語や、バナナの特徴や危機について理解しようとしている。 | |
| | | 話すこと（発表） | a: 英語の音の特徴に注意して、英文を発音することができる。<br>b: 課の内容を理解し、日本人アスリート、好きな果物や野菜についてスピーチすることができる。<br>c: 英語の対話文やスピーチの特徴を理解して話そうとしている。 | |
| | | 書くこと | a: 進行形、受動態、It is … <for A> to v 等を適切に活用することができる。。<br>b: 日本人アスリートと英語や、バナナの特徴や危機について理解し、書くことができる<br>c: 日本人アスリートと英語や、バナナの特徴や危機について書こうとしている。 | |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson 3<br>Preparing for Potential Risks<br><br>Lesson 4<br>To Make a More Open Society | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。<br>b: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | ・授業での取り組み<br>・課題などの提出状況<br>・評価問題<br>・スピーキングテスト<br>・定期考査 |
| | | 読むこと | a: 文と文のつながりを示す語句に注意して、英文を理解できる。<br>b: 自然災害と防災や国際化する日本の状況について理解している。<br>c: 自然災害と防災や国際化する日本の状況について理解しようとしている。 | |
| | | 話すこと（発表） | a: 英語の音の特徴に注意して、英文を発音することができる。<br>b: ハザードマップから読み取ったことからプレゼンテーションしたり、文化交流イベントのポスターを作り、発表することができる。<br>c: 英語のプレゼンテーションやポスターの特徴を理解し発表しようとしている。 | |
| | | 書くこと | a: 文と文のつながりを示す語句に注意して、英文を書くことができる。<br>b: 自然災害と防災や国際化する日本の状況について理解し伝えられる。<br>c: 自然災害と防災や国際化する日本の状況について伝えようとしている。 | |
| | 期末考査 | | | |
| 2学期 | Lesson 5<br>True Love between a Cat and a Dog<br><br>Lesson 6<br>A Society | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。<br>b: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | ・授業での取り組み<br>・課題などの提出状況<br>・評価問題<br>・スピーキングテスト<br>・定期考査 |
| | | 読むこと | a: 関係副詞、分詞構文等に注意して英文を理解できる。<br>b: 猫のくぅと犬のしののきずな、ドローンのメリットや問題点を理解している。<br>c: 猫のくぅと犬のしののきずな、ドローンのメリットや問題点を理解しようとしている。 | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | with Drones | 話すこと（発表） | a: 英語の音の特徴に注意して、英文を発音することができる。<br>b: 写真に合うくぅとしのの会話を創作したり、ドローンの活用の是非について話し合ったりできる。<br>c: 詳しく写真を説明したり、ドローンの是非について詳しく話そうとしている。 | |
| | | 書くこと | a: 関係副詞、分詞構文等を適切に活用することができる。<br>b: 猫のくぅと犬のしののきずな、ドローンのメリットや問題点について伝えることができる。<br>c: 猫のくぅと犬のしののきずな、ドローンのメリットや問題点について伝えようとしている。 | |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson 7 “Cloning” Cultural Properties<br><br>Lesson 8 Peace Messages from Hiroshima | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。<br>b: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | ・授業での取り組み<br>・課題などの提出状況<br>・評価問題<br>・スピーキングテスト<br>・定期考査 |
| | | 読むこと | a: 前置詞+関係代名詞や同格の that 等に注意して英文を理解できる。<br>b: スーパークローン文化財やさまざまな人からの平和メッセージについて理解できる。<br>c: スーパークローン文化財やさまざまな人からの平和メッセージについて理解しようとしている。 | |
| | | 話すこと（発表） | a: 英語の音の特徴に注意して、英文を発音することができる。<br>b: 英語でのディスカッションの方法を理解できる。<br>c: 英語でのディスカッションの方法を理解しようとしている。 | |
| | | 書くこと | a: 前置詞+関係代名詞や同格の that 等を適切に活用することができる。<br>b: 保存すべき文化財や芸術作品について説明する文を作ることができる。<br>c: 保存すべき文化財や芸術作品について説明する文を作ろうとしている。 | |
| | 期末考査 | | | |
| 3 学期 | Lesson 9 Invigorating Our Local Community<br><br>Lesson 10 The Underside of Wildlife Tourism | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。<br>b: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | ・授業での取り組み<br>・課題などの提出状況<br>・評価問題<br>・スピーキングテスト<br>・定期考査 |
| | | 読むこと | a: 仮定法や複合関係詞等に注意して英文を理解できる。<br>b: 若者の地域社会への参画やワイルドライフツーリズムの裏側について理解できる。<br>c: 若者の地域社会への参画やワイルドライフツーリズムの裏側について理解しようとしている。 | |
| | | 話すこと（発表） | a: 英語の音の特徴に注意して、英文を発音することができる。<br>b: 自分の地域社会についてどう思うかや SNS で動物との自撮り写真が投稿されているのを見てどう感じるか話すことができる。<br>c: 自分の地域社会についてどう思うかや SNS で動物との自撮り写真が投稿されているのを見てどう感じるか話そうとしている。。 | |
| | | 書くこと | a: 仮定法や複合関係詞等を適切に活用することができる。<br>b: 将来、自分は地域とどう関わるか書くことができる。<br>c: 将来、自分は地域とどう関わるか書こうとしている。 | |
| | 学年末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度